

成人歯科(歯周療法部門)の鎌田要平先生が「歯周病」をテーマに情報誌の監修をされました。



当クリニックの副院長である成人歯科(歯周療法部門)の鎌田要平先生が情報誌『くらしの知恵』(共同通信社)6月号のユアクリニック「歯周病」記事を監修されました。

見逃さないで！歯周病の主な症状

- 歯肉が時々腫れたり赤くなったりする
- 歯磨きや食事中に歯肉から血が出る
- 朝起きた時に、口の中がネバネバする
- 口臭が気になる
- 硬い物がかみにくい
- 歯肉が後退して、歯が長く見える
- 歯がぐらつく

一つでも該当すれば、歯科を受診しましょう！

歯と歯肉を守る！歯周病予防のポイント

食後30分以内に歯磨きを
歯ブラシの毛先が歯肉を傷つけないように
やさしく磨く

定期的に歯科を受診

歯垢がたまり、歯石がたまるのを定期的に歯科で取り除いてもらう。

歯周病治療にはセブテラールが必要

歯周病は歯肉と歯の隙間にたまる歯垢が原因で起こります。歯垢をしっかりと取り除くことが大切です。セブテラールは、歯垢を分解し、歯肉の腫れを軽減する効果があります。

歯周病

歯を失う一番の原因

健康な歯 歯周病

歯肉が腫れたり、血が出る程度ですが、中期になると歯と歯肉の間の隙間(歯周ポケット)が深くなり、歯槽骨が溶け始めます。重症になると歯がぐらつくようになります。

歯周病の原因は

歯垢の蓄積による炎症です。歯垢は、歯の表面にたまり、歯肉を刺激して炎症を引き起こします。歯垢がたまり続けると、歯肉が腫れ、歯と歯肉の間の隙間(歯周ポケット)が深くなり、歯槽骨が溶け始めます。重症になると歯がぐらつくようになります。

出典:『くらしの知恵』共同通信社